

過年度より継続している案件一覧

次年度へ継続案件
令和4年度完了案件

1	御園小	H29	市道国立病院線	蛍光灯が4つ中2つしかついていない。トンネル内に水がたまりやすく、さらに入出口付近では車の雨水が児童にかかる。	区画線の改良(完了)、道路鉄の設置	完了	R4	・道路鉄はネクスコ中日本に確認し、施工不可能。 ・排水対策完了。 ・通行規制は困難。
			五智町		通学路交通指導の徹底	完了		
2	愛東北小	H27	市道百済寺丁・下中野線	朝の時間帯は交通量が多く、カーブが連続しており見通しが悪い。歩道が大変狭いため、右側の歩道を使ったり、左側の歩道を使ったりしながら登下校を行っており危険。	舗装の補修、区画線の改良、道路鉄の設置	継続	着手中 R6完了	令和3年再点検。児童の通学路に可能な限り連続して75cm以上の路側帯が設けられるよう検討。
			百済寺町 百済寺本町		看板の配付	完了		
3	能登川東小	R3	市道小川2号線 市道小川7号線 市道山路・小川・川南線	道幅が狭く、車両と児童の接触の危険がある	路側帯カラー舗装	継続	R5対応	R5年度水道工事の本復旧施工。
			小川町					
4	能登川南小	H30	主要地方道大津能登川長浜線 市道山路6号線 市道佐野・栄町・猪子線 市道猪子1号線	信号待ちの待避所がないため、車両との接触の可能性があり危険。また、林方面からの児童の信号待ち時の待避場所がないため危険。	歩行者たまりの確保、歩道設置	完了	一部未施工あり。	
					側溝蓋の改修、区画線の設置	完了		
					歩行者用信号の増設	完了		
					ポストコーンの設置、側溝蓋の設置	完了		
			区画線の設置、側溝蓋の追加設置		完了			
			山路町、猪子町		路側帯カラー舗装	継続		R6予定
通学指導の実施	完了							
5	能登川北小	H27	主要地方道栗見八日市線	学校前の横断歩道で全校児童が利用。交通量が多いにも関わらず、信号機がないため横断する時に危険。	舗装の修繕、区画線の修繕、路面標示の施工、看板の設置	完了	平成30年度に横断歩道カラー化実施。信号機設置は国の基準に合致する必要がある。	
			福堂町		横断歩道のカラー舗装	完了		
			交通取り締まりの実施		完了	R4		随時実施していく。
6	蒲生西小	R3	市道田井大塚停車場線	車両通行量が多く危険	区画線改良	完了	R4	
			大塚町～田井町		路側帯カラー舗装	完了	R4	
7	蒲生西小	R3	主要地方道土山蒲生近江八幡線 市道鈴大塚線	交通量が多い交差点だが歩行者用灯器がない。車両用灯器では見づらい。	児童への交通安全指導の徹底	完了	R4	
			市子松井町		歩行者用灯器の設置	継続	R5対応	

8	蒲生北小	H28	市道宮川長峰団地線	歩道が狭いため歩道が児童でいっぱいになり危険。	歩道の拡幅	完了		土地所有者の理解が得られず不可。	
			宮川町		用地の確保ができれば、拡幅できなかった箇所 の拡幅	不可	R4		
9	玉緒小	H30	市道妙法寺今堀線	交通量の多い狭い道路の通行が非常に危険である。	自転車、歩道分離ラインの設置	完了		分離ラインとは別に、歩道の反対側の路側帯は比較広い ため、自転車通行用として利用できない か。	
			尻無町地先		横断歩道の設置	完了			
					路側帯カラー舗装の移設	完了			
					歩道設置	継続	R5対応		ほ場整備とあわせて整備検討
10	玉緒小	H26	市道尻無東沖野線	歩道のない道路を迂回して通学しているため危険。	道路改良、歩道の設置	継続	R5対応	ほ場整備とあわせて整備検討	
			沖野五丁目 尻無町						
11	玉緒小	H30	市道妙法寺今堀線	交通量の多い狭い道路の通行が非常に危険。	横断歩道の設置	完了			
			尻無町		歩道設置	継続	R5対応		ほ場整備とあわせて整備検討
12	御園小	H27	市道旧八風街道3号線 市道御園小学校線	見通しの悪い交差点で、国道421号の抜け道として利用する車が多く危険。	通行制限	不可		通行制限地元住民の同意が難しいと判断。	
					交通規制標示の補修	完了	R4		
					路面標示の新設、外側線施工、カーブミラー位置補正	完了	R4		
					路面標示の追加設置	完了	R4		
					五智町	赤色灯位置の検討	完了	R2	H28にガードパイプ、H29にガードレールを設置
						ガードレール及びガードパイプの設置	完了	H28	
						足型マークの補修	完了	H28	
13	八日市南小	H27	市道上中緑町小今線	道路幅員が狭隘かつ交通量が多いため危険。	歩道の設置	完了	R4	(都)小今建部上中線(聖徳工区)の供用による 通学路の集約化を図る。	
			聖徳町～ ひばり丘町						
14	箕作小	H27	市道小脇上之町線	交通量が多い上にスピードを出す車が多い。集団登校の集合場所に行くために、横断歩道もないところを横切っている。	横断歩道の新設	不可		横断歩道の設置は困難。	
			小脇町		区画線の改良	完了			
15	箕作小	H27	市道上中緑町小今線	国道421号と主要地方道彦根八日市甲西線との交差点の渋滞を避けるため、通学路を抜け道利用され危険。	道路設置	継続		市道上中緑町小今線の早期着工	
			中野町～ 市辺町						
16	八日市北小	H26	市道建部北金屋尻無線	交通量の多い主要地方道彦根八日市甲西線を迂回して通学しているため危険。	道路改良、歩道の設置	継続		(都)尻無愛知川線として整備	
			建部北町						

17	山上小	H27	国道421号 県道相谷原仙線	大型車を含む車両通行量が多く、車両事故に巻き込まれないよう横断待ち児童の安全対策が必要。	ポストコーンの設置	完了		再度点検候補として検討する
			山上町		歩行者溜まりの安全対策	継続		
18	五個荘小	H27	市道山本貴船線 市道山本木流線 市道山本本小路線 市道箕作山線	交通量が多く、直線でスピードを出す車が多いため危険。	道路の拡幅	完了	R4	通行制限は近隣住民への影響が非常に大きい ため難しい。
			五個荘山本町		通行制限	不可		
19	五個荘小 五個荘中	R1	市道宮荘清水鼻線	道幅が狭く、抜け道利用もされており車両も多い。	速度規制	完了		中学校通学路も含む。
			五個荘山本町ほか		安全対策の検討	完了	R4	路面標示などで対策済。ハンプは不可。
20	愛東南小	H30	県道外八日市線	歩道がなく、歩行スペースが狭いため危険。	区画線の線形変更	不可		道路管理者としては設置困難。生活用水として利用している場所もあるため蓋設置は難しいため。
			曾根町		交通安全指導の実施	完了		
21	愛東南小	R2	県道外八日市線	連続して横断歩道を渡るが、歩道に児童があふれて危険。	区画線の改良・補修、側溝段差改修	完了		
			曾根町		ガードパイプの設置	継続		
22	能登川東小	H29	主要地方道大津能登川長浜線 県道福堂今線	歩道橋がさらに老朽化になると撤去になる可能性が高いため、新たな通学路の安全整備が必要。	交差点改良	完了	R4	
			今町					
23	能登川東小	H27	市道小川12号線	H26年度に区画線の補修を行ったが、道が狭く交通量も多く危険。また、小学校前の道路であり視覚的に通学路であるということを示したい。	区画線の補修	完了	R4	
			鉢光寺町		30キロ規制路面標示の補修	完了	R4	
24	能登川西小	H26	市道西小城東線	交通量が多いため危険。	路側帯カラー舗装	完了	R4	
			伊庭町～さぬがさ町		歩道の設置	継続		
25	能登川西小	R1	市道能登川13号線	抜け道として交通量は多く道幅は狭い。来年度は、道沿いに住宅が造成され、交通量がさらに増すことが予想される。	速度制限の検討	不可		30km規制は住宅地であり物理的規制が困難なため不可。
			能登川町		路側帯カラー舗装	完了	R4	
26	能登川南小	H26	市道能登川北部線	主要地方道栗見八日市線の渋滞を避ける車両がスピードを出して通り抜けるため危険。	道路改良、歩道の設置	着手中	R6完了	市道能登川北部線の道路改良
			佐生町					

27	蒲生東小	H27	市道川合上羽田線 (旧主要地方道土山蒲生近江八幡線)	路側帯のカラー舗装がされているものの、トンネル付近の道路幅員が非常に狭いうえ、車両の交通量が多く歩行や自転車での通行は危険。	トンネル付近の歩行者に対する安全対策	不可		名神高架下の拡幅は技術的・財政的に困難。路側帯にポストコーン設置をすることで危険。他の道路も防犯面で危険。
			川合町		看板の設置	完了	R4	
28	蒲生東小	R2	県道桜川西中在寺線	歩行者の安全対策が必要。	北側路側帯狭隘箇所の拡幅、路面標示の補修	継続	R5対応	再点検候補とする。
			桜川西町					
29	蒲生西小	H27	市道学校横山線	交通量が多いにも関わらず、歩道と車道の区別が無いため危険。	区画線の引き直し、路側帯カラー舗装	完了	R4	蒲生SICに接続する道路で交通量が多く道路改良する事により危険解消につながる。
			合戸町～上南町		歩道の設置	継続		
					横断歩道の補修	完了	R4	
					速度制限	完了	R4	
30	蒲生西小	H27	国道477号 市道下麻生天神橋線 市道下麻生広場線	国道が整備されたことで通行する車かなりの速度で通行するため、横断時危険。	取り締まりの実施	継続	H27～	随時実施中。信号機の設置は、国の設置基準を満たす必要がある。
			下麻生町		足型マークの設置	完了	H27～	
					歩行者たまりの整備	完了	H27～	
31	蒲生西小	R1	市道鈴大塚線	通学児童が水路に転落する危険がある	転落防止柵の設置	完了	R4	
			市子松井町					
32	玉園中	H26	市道建部北金屋尻無線	県道高木八日市線と市街地を結ぶ主要幹線道路で、交通量が多いのにも関わらず一部歩道が無いため危険。	歩道の設置	継続		本路線の当該箇所より北西部と南西部に歩道整備がされていることから、歩道の連続性を考慮し、整備を行う方針。一部完了。
			沖野五丁目 尻無町					
33	玉園中	H28	国道421号	当該場所の前後は自転車歩行者道部があるものの一部歩道がなく、連続性が欠けており危険。	歩道の設置	継続		県の道路整備計画における事業化検討路線。 旧八風街道を通るように変更できるか検討。一方、御園小と通学路が重複するため安全指導要。
			林田町		通学路変更を示唆	完了	R4	
34	聖徳中	H27	主要地方道栗見八日市線	車道幅員が狭く、歩道がないため危険。	歩道の設置	継続		平成29年に詳細設計実施、平成30年度から用地測量実施中。
			建部日吉町					
35	聖徳中	H27	市道八日市駅瓦屋寺線	主要地方道彦根八日市甲西線の渋滞を避ける車両がスピードを出して通り抜けるため危険	道路の拡幅 路側帯拡幅	継続	R6対応	待避場所の確保を行う予定。
			建部瓦屋寺町～八日市松尾町					
36	聖徳中	H27	市道山ノ手線	主要地方道彦根八日市甲西線の渋滞を避ける車両がスピードを出して通り抜けるため危険	道路の拡幅 路側帯拡幅	不可		部分的な拡幅は検討する。
			八日市清水二丁目					

37	船岡中	H26	県道下羽田市辺線	道路が狭小で車の通行もあるため危険。	歩道の設置	完了	R4	令和元年度末、三津屋町まで供用。
			市辺町 三津屋町 柏木町					
38	船岡中	H27	市道江岸川線	県道下羽田市辺線の道路幅員が狭小であり危険であるため、県道下羽田市辺線(三津屋バイパス)への通学経路集約を図る。	歩道の設置	継続		
			上平木町 柏木町					
39	愛東中	H26	市道市道妹市ヶ原線	現在の通学路(市道上中野下中野線)が狭隘であり、沿線に工場があるため大型車両の通行があり危険。	歩道の設置	継続		宅地が連担しており、用地取得が困難であるため、市道妹市ヶ原線に歩道の設置を検討。
			上中野町 下中野町					
40	湖東中	H28	県道湖東愛知川線	当該路線の前後区間は、歩道整備がされているが約100mの区間が車道部のみとなり、狭く危険。	歩道の設置	継続	R5対応	再点検候補とする。
			僧坊町					
41	湖東中	H27	市道中学校横出線	下校時は緩やかな下りになっており、丁字路の出会い頭が危険。生徒が加害者になる可能性もある。	注意喚起するような路面標示	継続		自転車に対する路面標示は行っていないが、対策ができるか検討。
			横溝町		通学路交通指導の徹底	完了	R4	随時指導実施。
42	湖東中	H27	県道雨降野今在家八日市線 市道中学校横出線	交通量も多く、長時間横断歩道で生徒が待たされることがある。また、横断時にも十分な注意が必要な箇所。市道は通行量が少なく、不審者も出没している。	看板の設置を検討	継続	R5対応	再点検候補とする。
			横溝町					
43	能登川中	H28	市道小川・林・能登川線	道路が狭いにも関わらず歩道と車道の区別がなく危険。	路面標示の補修(T字マーク) アローマーク、カーブ注意の路面標示を設置	完了	R4	
			山路町		歩行帯の拡幅	継続	R5対応	グリーンベルト設置予定
44	能登川中	H28	里道、市道本町1号線 市道佐野15号線	道幅狭く危険。特に、垣見の踏切から東側の交差点が危険であり、近隣住民から苦情が継続的に出ている。	通学路の変更	不可		地元同意が得られないため通学路の変更不可。
			垣見町		交差点部分の改良	完了	R4	
45	能登川中	H27	3・5・701中学校線 (県道栗見八日市線)	隧道が狭く、かつ交通量が多く危険なため。	歩道の設置、垣見隧道の拡幅	完了	R4	
			垣見町					
46	能登川中	H27	県道栗見八日市線	琵琶湖側からの通学路で、当該部分のみ歩道が整備されていないため唯一市道に迂回している。市道は通行量の少ない状態であり、不審者も出没しているため歩道の設置が急務。	歩道の設置	着手中		
			乙女浜町 福堂町					
47	朝桜中	H30	市道鈴大塚線	市子松井交差点の手前一部のみ、道路両側に歩道がないため危険。(3年の校外活動時には全クラスが利用)	歩道の新設	継続		市道中学校大塚線に歩道が整備されてから、歩道の連続性を考えて将来的に整備を検討。
			市子松井町					